

各 位

会社名 太洋物産株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松島 伸介  
(コード番号：9941 東証スタンダード)  
問合せ先 総務部 井坂 勇登  
ジェネラルマネージャー  
電話：03-5946-8000

### 取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、コーポレートガバナンス体制整備の一環として、当社取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しましたので、その概要について以下のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 分析・評価方法

当社取締役会は、取締役会の実効性を分析・評価するため、取締役会事務局が作成した各項目5段階での評価及び必要に応じてコメントを記載する方式のアンケートに社外を含む全取締役（監査等委員である取締役を含む）が回答し、自己評価を実施しました。

その後、アンケートを回収し、その回答の集計結果に基づき、当社取締役会の現状に対する分析と認識の共有を行い、取締役会の実効性をさらに高めるべく、今後の取り組み等について議論を行いました。

#### 2. 評価項目

全部で18項目に及ぶ取締役会の実効性評価に関するアンケートの主な概要は以下のとおりです。

- a. 取締役会の構成について：人数、メンバー、社外取締役の能力等
- b. 取締役会の運営について：開催スケジュール、頻度、配布資料、議事の進行等
- c. 取締役会を支える体制について：情報提供、監査等委員会との連携、補助メンバー等

#### 3. 分析・評価結果の概要

各取締役による取締役会の実効性にかかる評価の結果、上記の各評価項目について、概ね適切に機能していることが確認され、当社取締役会の実効性は適切に確保されているものと判断しました。

なお、当社は、2022年12月28日開催の第82回定時株主総会で承認され、取締役会の監督機能の強化、さらなるコーポレートガバナンスの強化及び持続的な企業価値の向上を図ることを目的として、監査等委員会設置会社へと移行いたしました。移行後の取締役会においては、移行前と比較し、その移行の目的が十分に果たされていることについてもこの度の評価において確認されました。

一方、取締役会の実効性をより高めるために、次の点を課題として認識しました。

- ・取締役会の運営について：取締役会で議論するテーマの網羅性についての検討

上記の認識された課題に対して、討議すべきテーマに関するディスカッションを取締役会において実施することで、今後の取締役会における議論の質と量の向上を図ることとしました。

#### 4. 今後の対応

当社取締役会は、この度の評価に基づく議論を重ね、取締役会の実効性のさらなる向上を図り、より一層充実したコーポレートガバナンス体制を構築してまいります。

以 上